

法政多摩キャンパスライフ Campus Life 127

September 21, 2022 No.127

<http://www.hosei.ac.jp>

イベント開催報告

第39回 スポーツフェスティバル開催しました！

笑顔と歓声にあふれた多摩キャンパス！

今年は3年ぶりに、多摩キャンパス毎年恒例の新入生歓迎行事であるスポーツフェスティバルが5月26日（木）に開催されました。

2020・2021年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となってしまいましたが、今年は無事に開催することができました！参加して下さった約300名の皆さん、運営に関わって下さった皆さん、本当にありがとうございました！当日は快晴で素晴らしいスポーツ日和となり、皆さんがチームで競い合ったり、個人で記録に挑戦する姿を見ることができ、とても嬉しかったです。

さて、第39回スポーツフェスティバルのテーマは「Restart」でした。コロナの影響で今まで通りにはできなくなったこともありましたが、その中で再び盛り上がるができるイベントを開催しようという思いを込めて設定しました。

当日は、コロナの影響で室内種目はできず、また、接触が多いスポーツもできませんでしたが、ドッジボールとソフトボールでは、ゼミや有志団体チームなどがお互い協力しながら楽しんでいる様子が伝わってきて、実行委員としても目標が達成できたのではないかと考えています。

また、学生実行委員企画として「たまきゅん謎解き街歩き」と題し、多摩キャンパスを対象とした謎解き企画を実施しました。謎解きをしながら多摩キャンパスを知ることができる良い機会だったのではないかと思います。

来年度以降も、「参加したい」「参加してよかった」と感じていただけるようなスポーツフェスティバルを創り上げられるように学生実行委員一同頑張っていくので、ぜひご参加・ご協力をよろしくお願いいたします！

【報告】スポーツフェスティバル学生実行委員長 社会学部2年 寺濱薫紀



2022年度 多摩夏祭り開催しました！

7月7日（木）・8日（金）に3年ぶりとなる多摩夏祭りが開催されました。

音楽系サークル5団体とダンスサークル1団体がパフォーマンスをし、多くの観客を集めていました！そのほか、センタープラザで輪投げ、射的、七夕短冊作成、福引といった夏らしい縁日企画もあり、多摩キャンパスが活気にあふれた2日間となりました！



10/15.16 **土日** @多摩キャンパス

第75回多摩祭開催!!

～笑う多摩には、福来たる～

多摩祭とは？

多摩祭は、法政大学多摩キャンパスの大学祭です。法大生、地域の方々、そして、学生組織である実行委員会が、一緒になって作り上げていく「お祭り」です。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

なお、多摩祭への入場には事前の申込みが必要です。

詳しくはこちらから！



多摩祭 2022 HP



実施企画

今年の多摩祭もパフォーマンス系サークルによるライブ企画や体験会などの学生団体企画、サークルはもちろん地域のお店なども出店する屋台企画、縁日企画、どうぶつえん企画、お笑い芸人やアーティストを招いたライブ企画、多摩祭のラストに打ち上げられる花火など、沢山の企画が実施される予定です！

ぜひご参加ください！！

企画等、詳しくはこちらから！



Instagram



Twitter



第74回多摩祭フォト



花火企画



縁日企画



どうぶつえん企画



屋台企画



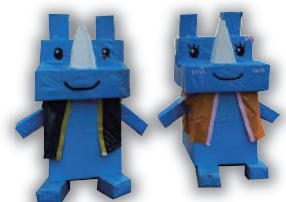
法大生深掘り企画



教室ライブ企画



キャンドルナイト企画



タマサイくんモニュメント



第75回自主法政祭
実行委員会多摩地区

ピックアップ多摩キャン生

— 私たちはこうやって部員を集めました —

「ピックアップ多摩キャン生」は多摩キャンパスで活躍する様々な学生やサークル・団体の特集するコーナーです。今回は多摩キャンパスの登録団体である3つの学生団体に、部員勧誘の仕方について聞きました。興味を持った方はぜひ各団体にお問い合わせください。

STLS 〈ソフトテニスサークル〉

私たちSTLSは、新歓で硬式テニスとの違いを説明し、多摩キャンパスで唯一のソフトテニスサークルであることを強調して勧誘を行いました。普段の練習以外でも、サークル員で遊ぶ機会を設けることで新入生が馴染みやすくなるように努めました。その結果、過度な上下関係を感じない環境を作ることができ、練習の質も向上しました。

また、ソフトテニスをやっていた友達や興味を持っている友達がいる部員には気軽に参加できることを伝えてもらい、より多くの学生にサークルに足を運んでもらえるように促しました。

実際には多摩キャンパスの学生だけでなく、市ヶ谷キャンパスの学生や第二体育会に所属している学生もSTLSに所属してくれています。

このように実力に関係なく様々な学生が集まるサークルにしたいという思いから、幅広く勧誘活動を行いました。



弁論部

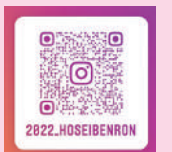
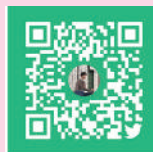
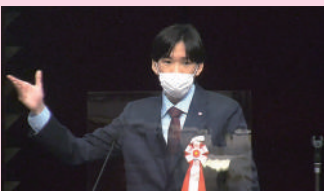
こんにちは、法政大学弁論部です。今年度の新歓活動において弁論部では、以下2つのポイントを軸に活動し、新入生を歓迎いたしました。

- ① SNSの早期運用
- ② ターゲット層の絞り込み

「SNSの早期運用」はそのままで1・2月にはTwitterでの広報活動を始めていました。この時期では指定校推薦や総合型選抜での入試により、早い段階で法政大学への進学が決まっていた学生さんがいらっしやるので、「#春から法政」のタグをつけて弁論部の基本情報を投稿していました。

また弁論部はその特性上、ある程度「入部したい」という新入生に限られます。主として1「学術的な活動をしたい」2「就職活動で有利になりたい」3「話し方を鍛えたい」4「高偏差値の大学に勝ちたい」という学生さんをメインターゲット層として絞り、チラシや投稿内容を考えました。

結果として、今年度は概ね目標通りの新入部員数を確保することができましたので、来年度も同様に新歓を行いたいと考えています。



よせがに 〈軽音サークル〉

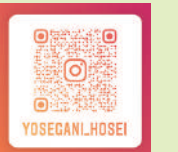
私たちが部員集めで工夫したのは、新歓期にSNSを活用しながら、毎日部員と話せる機会を作ったことです。

1年生は新しい環境で、大学やサークルに対しての不安や疑問が沢山あると思ったので、活動拠点であるエッグドーム地下の練習室を毎日開けて、いつでも練習室内の見学や部員とお話ができるようにしました。

そして、それをやっている時間や様子をLINEの新歓用のグループやTwitter・Instagramを使って発信し、気軽に来て貰えるようにしました。1年生が安心して入れる環境を整えたことが、多くの部員が集まってくれた理由だと思います。



また、新歓祭の日に円芝でライブを行うことができたのも部員集めに繋がったと思います。初日が雨で円芝でのライブができず、2日目も雨の可能性が高い中、諦めずに他のサークルと一緒に協力して実現し、結果として多くの新入生を勧誘することができました。



課外教養プログラムのお知らせ

社会で役立つITの知識を身につけませんか？

現在、課外教養プログラム「日本社会で成功するためのIT」の参加者を募集しています。

本プログラムでは、IT 経営専門の講師が、日本と海外のITの基礎知識、IT 活用について講演します。

ぜひ、この機会にITについて考えてみませんか？

★こんな人にオススメ！

- ・そもそもITってなんぞや？ という人
- ・経営などでIT分野に興味のある人
- ・ITを用いた経営に興味のある人



- ◆日時: 9月26日(月) 13:40~15:20
- ◆場所: 多摩キャンパス EGG DOME 5階ホール
- ◆対象: 本学学部生
- ◆申込: 右のQRコードから申込み

〈問い合わせ先〉

多摩学生生活課 (EGG DOME 2階)
 【TEL】042-783-2152
 【E-Mail】tamasei@hosei.ac.jp

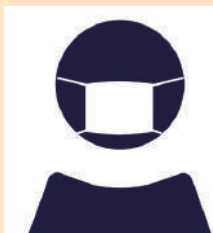


Google フォーム

多摩学生生活課からのお知らせ

バスマナーにご協力ください

神奈中バス・京王バスは法政大学生だけでなく、一般の方々も乗車されます。以下のマナーを守り、気持ちよく乗車しましょう。



マスクの着用



大声を出さない



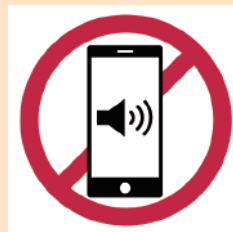
席をゆずる



リュックは前に



飲食禁止



マナーモードに

学生センター 多摩学生生活課

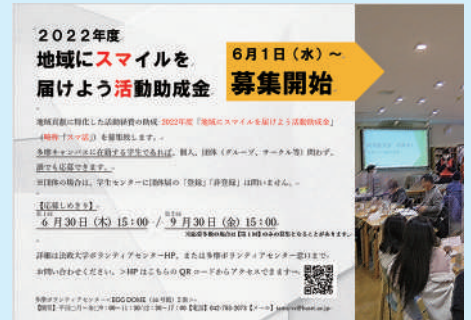
多摩ボランティアセンターからのお知らせ

「2022 地域にスマイルを届けよう活動助成金」申請受付中！

ただ今、地域貢献に特化した活動経費の助成「2022 地域にスマイルを届けよう活動助成金」(略称スマ活)の申請を受け付けております。

多摩キャンパスに在籍する学生であれば、個人、団体(グループ、サークル等)を問わず、誰でも申請できます。

学内での助成金をお探しの方は、どうぞご検討ください！



応募締め切りは、**9月30日(金) 15時**です。

〈問い合わせ先〉

多摩ボランティアセンター (EGG DOME 2階)
 【TEL】042-783-2073
 【E-Mail】tama-vc@hosei.ac.jp
 【開室】平日 9:00~11:30
 12:30~17:00



詳細はこちらから

編集後期 (キャンパスライフ編集委員より)

多摩キャンパスは地球環境の博物館

2022年度に入って春学期は対面授業が中心になり、多くの学生が多摩キャンパスに集うことができるようになりました。ようやく、リアルな「キャンパスライフ」が日常化しつつあると言ってもよいでしょう。とはいえ、授業や部活でキャンパスに居る時間を過ごして、あとはそそくさと帰るだけというのが、ほとんどの学生諸君の「キャンパスライフ」の実状だと思います。そんな皆さんに私からお勧めしたいのは、30分でもいいから時間をつくってキャンパス内の「里山」を散策することです。多摩キャンパスは東京ドーム10個分ほどの広大な緑地に囲まれた全国でも有数の「里山キャンパス」です。アラカシに代表される高木の常緑広葉樹群が根を下ろしている土壌は地下水を涵養し、二酸化炭素の削減にも貢献し、貴重な野生動物(ホンダヌキのような哺乳類からメジロやツグミのような野鳥まで)を育てています。春になれば在来種のカントウタンポポを見つけ愛でることができます。4号調整池にはアカハライモリという絶滅危惧種も生息していますし、底泥にはオオシオカラトンボなどのヤゴ(幼虫)も育っています。一方で、ブラックバスやブルーギルのような外来生物も確認されていて、多摩キャンパスはまさに生物多様性の変化を観察できる自然博物館なのです。皆さん、ぜひキャンパス内の里山を散策して地球環境に思いを馳せてください。

(参考資料:『法政大学多摩キャンパス 自然と生物』法政大学多摩環境委員会(2014))

社会学部教授 池田寛二

● 2022年9月21日発行 第127号
 編集: 法政大学多摩キャンパスライフ編集委員会
 発行: 学校法人 法政大学
 東京都町田市相原町4342番地
 Tel: 042-783-2152
 年3回発行